

vol.156



景況レポート

2 0 2 0 S P R I N G

〈実 績〉 2020 年 1 月～ 3 月期

〈見通し〉 2020 年 4 月～ 6 月期



<http://www.shinkin.co.jp/aoshin/>

もくじ

- 景気観測 1
- あおしんトピックス 3
- 個別判断項目（業種別）
 - 総合 4
 - 鑄造業 6
 - 機械製造業 8
 - 卸売業 10
 - 小売業 12
 - 建設業 14
 - 不動産業 16
 - サービス業 18
- 【特別調査】
 - 「外国人・海外情勢と中小企業」 20
- 経営上の問題点と当面の重点経営施策 21

■ この調査について

1. 調査目的	川口市を中心とした最近の中小・小規模企業の動向把握
2. 調査時期	2020年3月2日（月）～3月6日（木）
3. 調査内容	2019年10月～12月期と比較した2020年1月～3月期の実績見込み 2020年1月～3月期と比較した2020年4月～6月期の予想
4. 調査方法	聞き取りによるアンケート調査
5. 調査対象	当金庫お取引先企業 301 企業、回答企業数 301 企業（回答率 100%）
6. 調査回答企業数	鑄造業 29、機械製造業 38、その他製造業 49、卸売業 27、小売業 40、建設業 45、不動産業 30、サービス業 43
7. 分析方法	DI（ディフュージョン・インデックス）方法。「増加」（増加＋やや増加）と回答した企業割合から、「減少」（減少＋やや減少）と回答した企業割合を差し引いた指数のことで、そのどちらの企業割合が多いかによって、景況の動きを時期的な推移の中で把握しようとするものです。 <u>なお、調査時期が3月2日（月）～6日（木）までの為、最新の新型コロナウイルスの影響は反映されておりません。</u>
8. お問い合わせ先	青木信用金庫 地域振興部 川口市中青木 2-13-21 TEL 048-251-7667（直通）

景気観測

新型コロナウイルス感染症に対する埼玉県企業の意識調査 （2020年3月） ～新型コロナウイルス、企業の76.1%で「業績にマイナス」～

はじめに

世界的に猛威をふるっている新型コロナウイルス感染症。2020年3月11日、WHO（世界保健機関）は、世界的な流行を意味する「パンデミック」にあたりと宣言した。日本でも国民生活だけでなく、企業の経済活動に大きな影響を及ぼしている。政府は、資金繰り支援やテレワークなどの経営環境の整備支援、雇用の維持を図るための助成金の給付など、様々な対策を進めている。しかしながら、早期終息の糸口も掴めておらず、いまだ予断を許さない状況である。帝国データバンクは、新型コロナウイルス感染症に対する企業の見解について調査を実施した。

※調査期間は2020年3月17日～31日、調査対象は埼玉県内970社で、有効回答企業数は426社（回答率43.9%）。なお、新型コロナウイルス感染症に関する調査は、2020年2月に続き、今回で2回目

調査結果

新型コロナウイルス感染症により自社の業績にどのような影響があるか尋ねたところ、『マイナスの影響がある』（「既にマイナスの影響がある」と「今後マイナスの影響がある」の合計）と見込む企業は76.1%にのぼった。前回調査（2020年2月、64.6%）と比較すると、11.5ポイント増加しており、業績への悪影響をさらに実感している様子がうかがえた。

内訳は、「既にマイナスの影響がある」が41.5%（2020年2月、29.4%）、「今後マイナスの影響がある」が34.5%（同35.2%）となった。とりわけ、既にマイナスの影響がでている企業は4割超に増加した。他方、「影響はない」とする企業は11.7%（同15.3%）だったほか、『プラスの影響がある』（「既にプラスの影響がある」と「今後プラスの影響がある」の合計）と見込む企業は1.9%（同1.5%）となった。

『マイナスの影響がある』と見込む企業を規模別にみると、「大企業」は82.8%、「中小企業」が75.0%、「小規模企業」が67.6%となった。企業の大小問わず、厳しい反応がみられている。

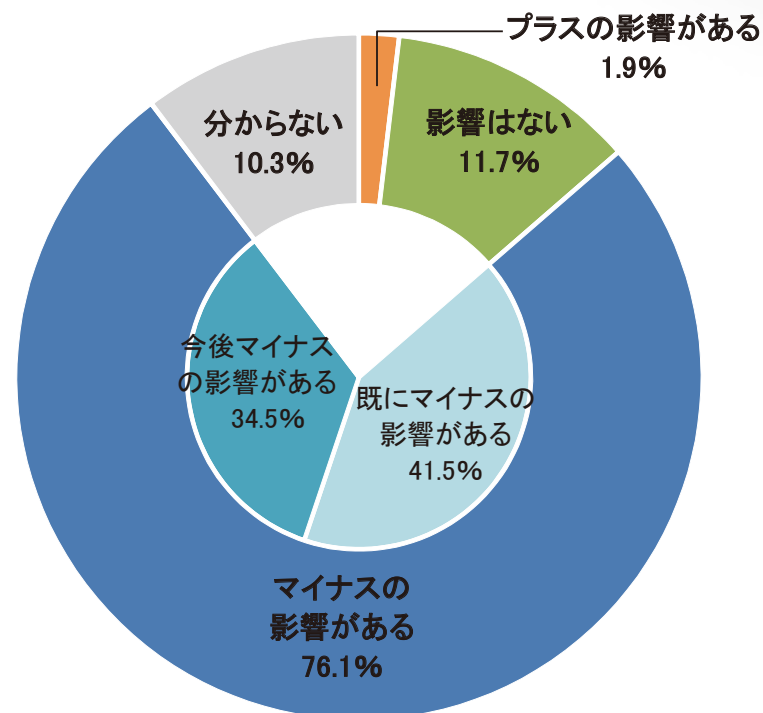
『マイナスの影響がある』と見込む企業を業界別にみると、『不動産』が93.3%と最も高かった。以下、『卸売』（86.3%）、『製造』（77.4%）、『小売』（73.3%）、『サービス』（71.4%）が続いた。特に、『不動産』では、「購入意欲が萎えている」（不動産代理・仲介業）、「材料が入らず、引き渡しができない」（建物売買業）などの声があり、企業の80.0%で既にマイナスの影響がでている。

今回7割以上の企業が「業績にマイナスの影響がある」と回答しているが、従前からの経営悪化企業の中には新型コロナウイルスの感染拡大の影響がダメ押しとなり、先行き経営破綻に至る事例が出てくる可能性もある。



あおしんトピックス

■ 新型コロナウイルス感染症による業績への影響



注:母数は、有効回答企業426社

「新型コロナウイルス感染症に係る休日相談会」を実施しました

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている地元中小企業の資金繰りに支障が生じないよう、2020年3月14日(土)、15日(日)、20日(祝)に休日相談会を本店営業部他7店舗で実施いたしました。

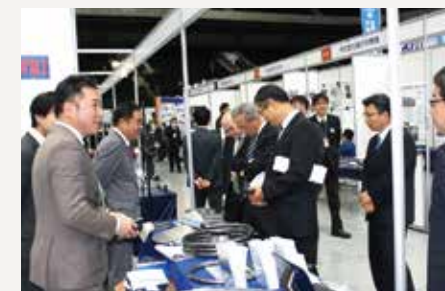
3月20日に実施した西川口支店では、NHKニュースでも取り上げられました。取材を受けた支店長は「中小企業にとっては資金繰りがいちばん切実な問題です。感染拡大の収束が見通せない中、お客様にしっかり寄り添っていききたい」と誠心誠意お応えしていく旨説明いたしました。



NHK取材の様子

「彩の国ビジネスアリーナ 2020」が開催されました

埼玉県、(公財)埼玉県産業振興公社、(公社)埼玉県情報サービス産業協会、県内6金融機関の主催による「彩の国ビジネスアリーナ 2020」が、1月29日(水)・30日(木)の2日間、「さいたまスーパーアリーナ」にて開催されました。



今回は、「新時代を彩る、埼玉の技術力！」をスローガンに、中小企業の受注確保・販路開拓、技術力向上等を目的に開催され、国内外から680の企業・団体が出展し、2日間の来場者数は17,603人を数えました。

当金庫取引先も21社が出展。その中には商談が成立し、販路拡大につながったとの報告を受けており、「また来年も出展したい」との声も多数いただきました。

「第8回新春経済セミナー」を開催しました

あおしんビジネススクラブ主催による「第8回新春経済セミナー」を2月6日(木)、川口駅前市民ホール「フレンジア」にて開催しました。事業承継をテーマに当金庫取引先等67名の方に参加していただきました。

(独法)中小企業基盤整備機構 事業承継コーディネーターによる基調講演後、中小機構の専門家派遣制度を利用して事業承継計画を策定した取引先にご登壇いただき、「『親から子への事業承継を控えて』～それぞれの視点から～」をテーマに経営者、後継者の「生の声」のディスカッションを展開していただきました。

続いて、当金庫によるM&A支援先の前代表者から『更に強い企業になるために』～10年後を見据えた第三者への事業承継～と題して、M&A体験談をお話いただき、最後に埼玉県事業承継ネットワーク 事業承継コーディネーターから国の事業承継の支援策、事業引継ぎ支援センターの活用方法について説明していただきました。

参加者からは「講演だけでなく、パネルディスカッションもあったのがよかった」、「事業承継の苦労話など、貴重な話を聞くことができた」、「事業承継について真剣に考えるよい契機となった」などの感想をいただきました。

当金庫ではこれからも外部支援機関等と連携して事業承継支援に取り組んで参ります。

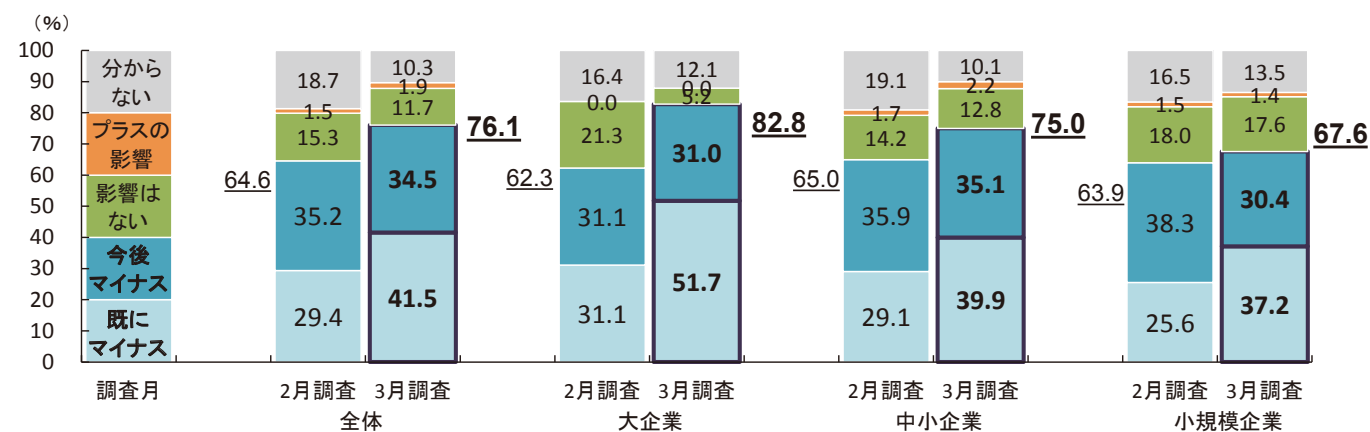


パネルディスカッションの様子



M&A体験談の様子

■ 新型コロナウイルス感染症による業績への影響 ～規模別・前回比較～



注1: 下線の値は『マイナスの影響がある』(「既にマイナスの影響がある」と「今後マイナスの影響がある」の合計)の割合

注2: 小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100とはならない

株式会社帝国データバンク

大宮支店 情報部 記者 長森 浩史 (ナガモリ ヒロシ)

《略歴》

富山県出身、県立富山東高等学校卒業、法政大学社会学部卒業。1991年(株)帝国データバンク入社、調査第1部配属。1999年本社情報部配属、2008年大宮支店情報部配属、現在に至る。



総合

全業種の当期(1～3月期)の業況判断DIは▲10となり、前期(10～12月期)と比較して3ポイントの悪化となった。「資金繰り」、「設備」で横ばい、「売上」で7ポイント、「収益」で1ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で2ポイント、「原材料・仕入価格」で8ポイントの下降となる。

来期(4～6月期)は「資金繰り」、「設備」で1ポイントの改

善、「業況」で10ポイント、「売上」で5ポイント、「収益」で4ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で5ポイント、「原材料・仕入価格」で4ポイントの下降を予想している。

全体的には、前期(10～12月期)と比較して景況感は悪化となり、来期の見通しについても下降傾向を予想している。

業況判断指数

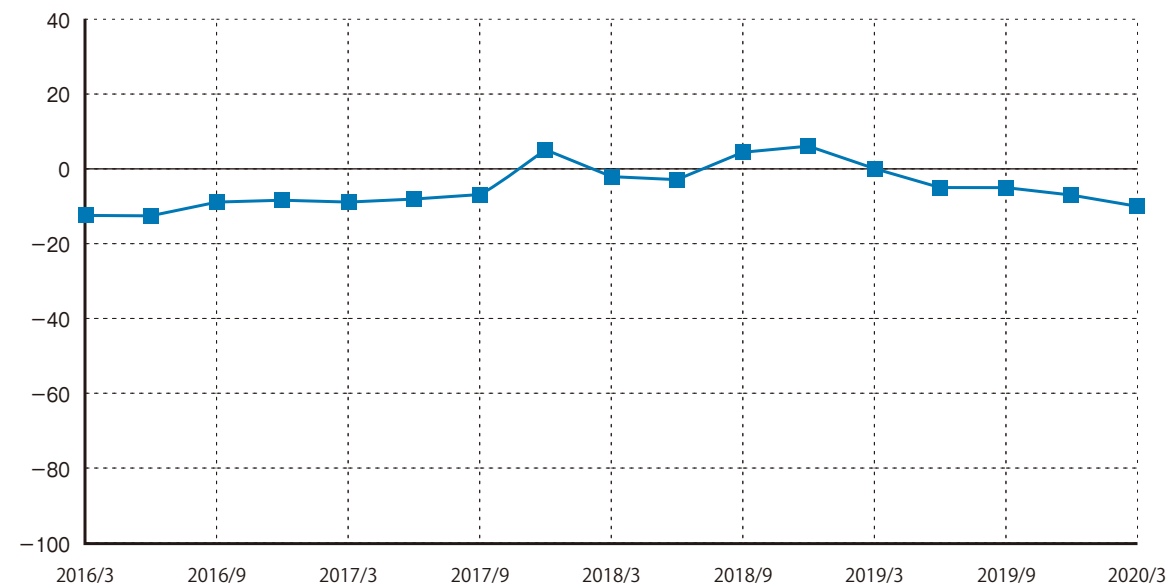
当期

▲10
(▲3)

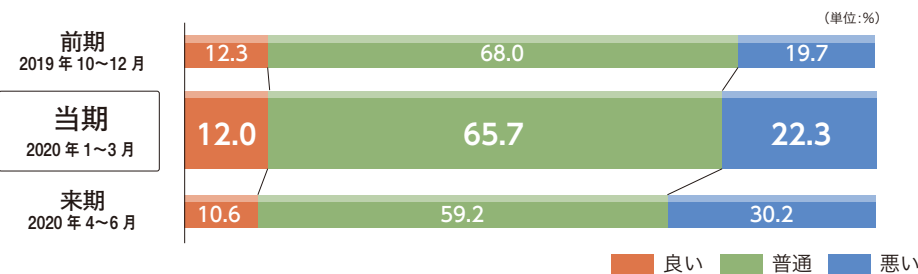
来期予想

▲20
(▲10)

「業況DI」推移



業況



業況判断指数

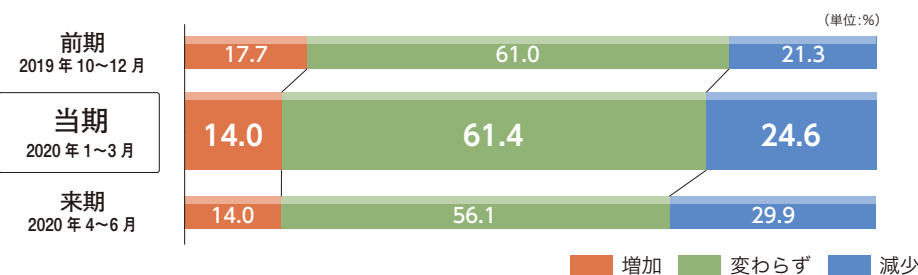
当期

▲10
(▲3)

来期予想

▲20
(▲10)

売上



業況判断指数

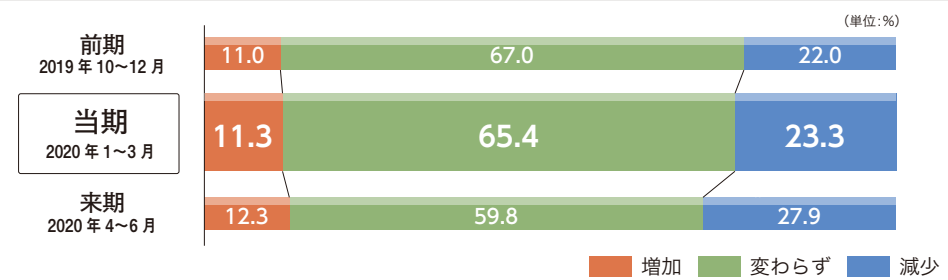
当期

▲11
(▲7)

来期予想

▲16
(▲5)

収益



業況判断指数

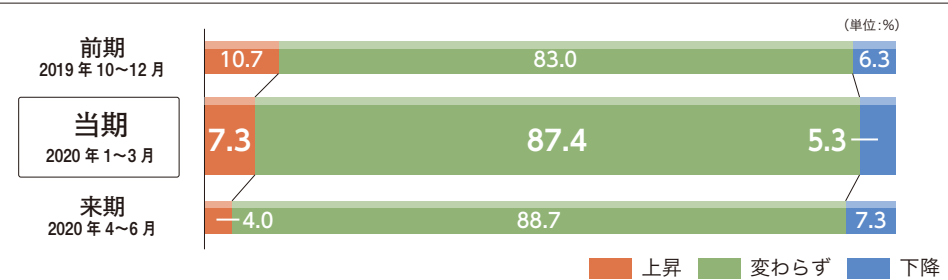
当期

▲12
(▲1)

来期予想

▲16
(▲4)

販売・請負・料金価格



業況判断指数

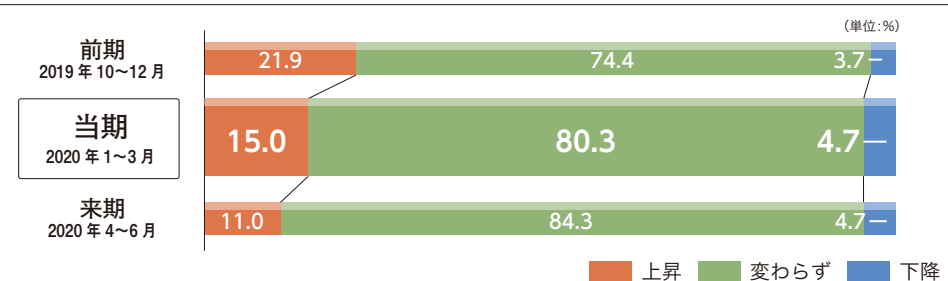
当期

2
(▲2)

来期予想

▲3
(▲5)

原材料・仕入価格



業況判断指数

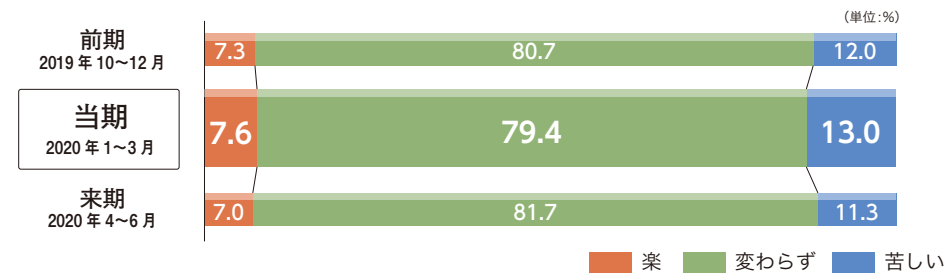
当期

10
(▲8)

来期予想

6
(▲4)

資金繰り



業況判断指数

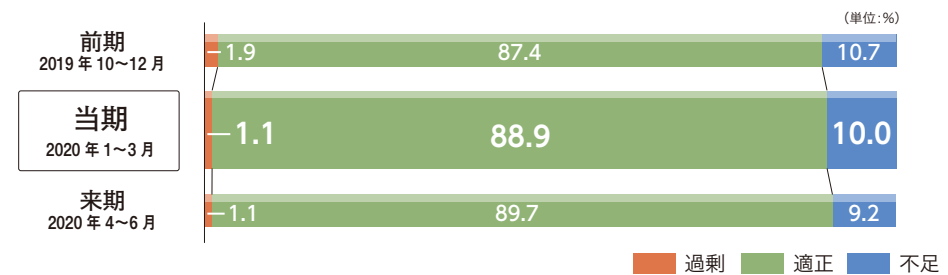
当期

▲5
(0)

来期予想

▲4
(+1)

設備



業況判断指数

当期

▲9
(0)

来期予想

▲8
(+1)

アイコンの説明：😊 …DI値 15 以上 ☺ …DI値 14~5 😐 …DI値 4~▲4 ☹ …DI値 ▲5~▲14 ☹ …DI値 ▲15 以下
 ↗ 「上 昇」 …当期より増加 → 「横 ば い」 …当期から変化なし ↘ 「下 降」 …当期より減少

↑ …DI値 1 以上 → …DI値 0 ↓ …DI値 ▲1 以下

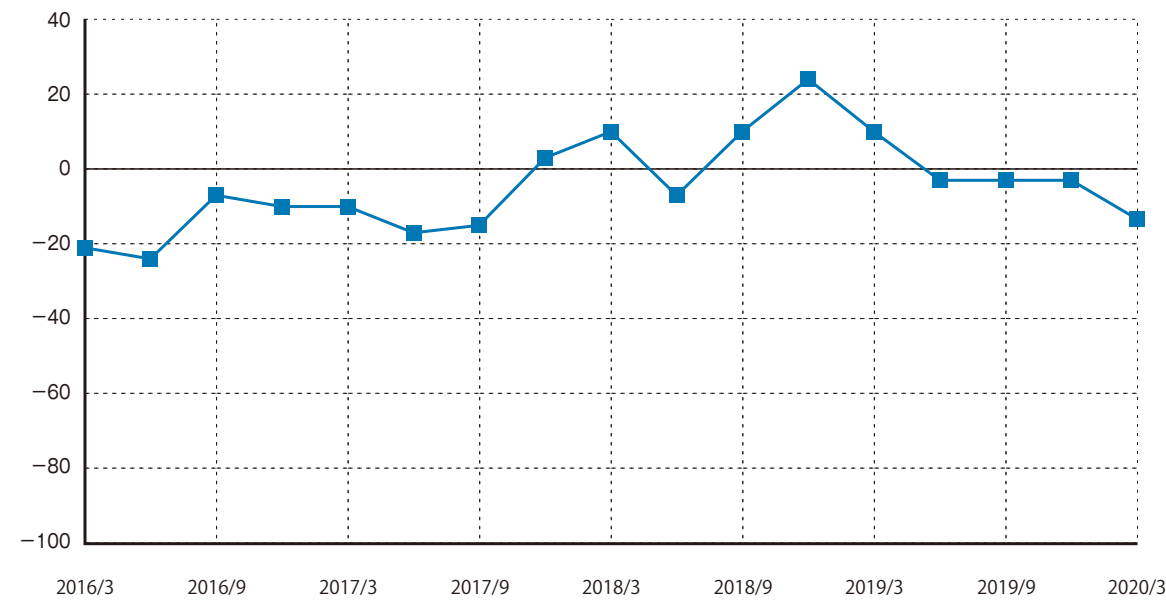
※カッコ内は前回調査との増減幅です。

鑄造業

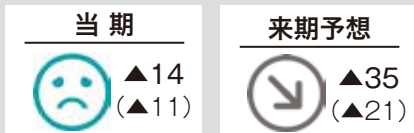
鑄造業の当期(1～3月期)の業況判断DIは▲14となり、前期(10～12月期)と比較して11ポイントの悪化となった。「設備」で4ポイントの改善、「販売・請負・料金価格」、「原材料・仕入価格」、「売上」で14ポイント、「収益」で10ポイント、資金繰りで6ポイントの悪化となる。来期(4～6月期)は、「資金繰り」で10ポイントの改善、

「販売・請負・料金価格」、「設備」で横ばい、「業況」で21ポイント、「売上」、「収益」で7ポイントの悪化、「原材料・仕入価格」で3ポイントの下降を予想している。

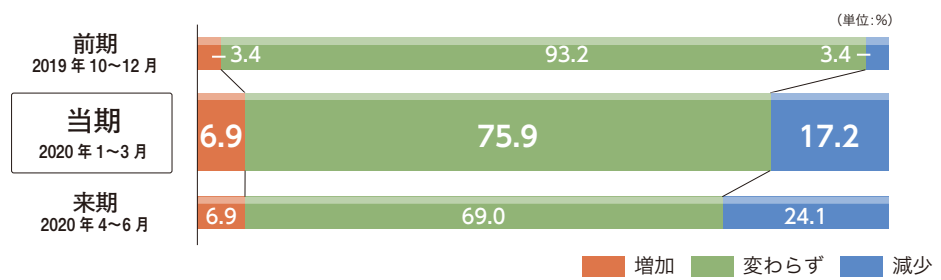
「業況DI」推移



業況判断指数



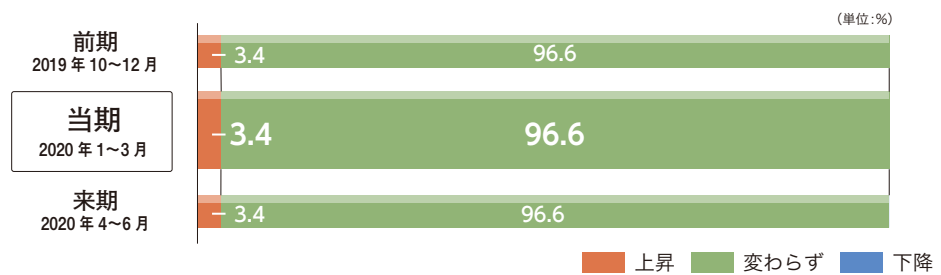
収益



業況判断指数



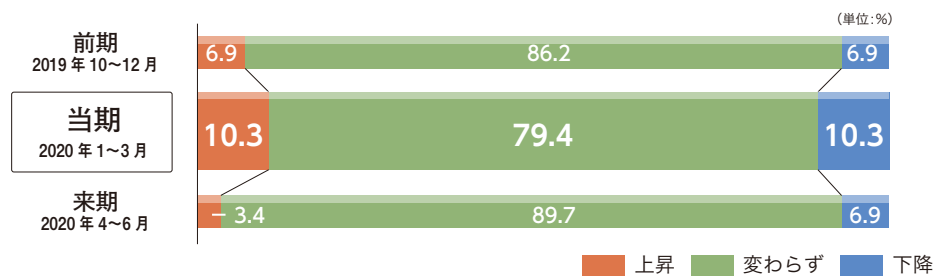
販売・請負・料金価格



業況判断指数



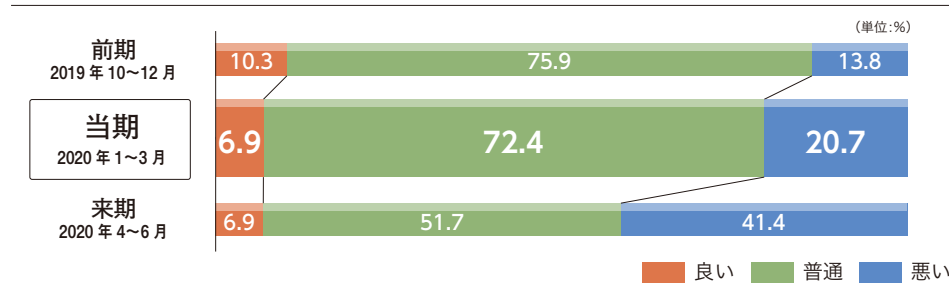
原材料・仕入価格



業況判断指数



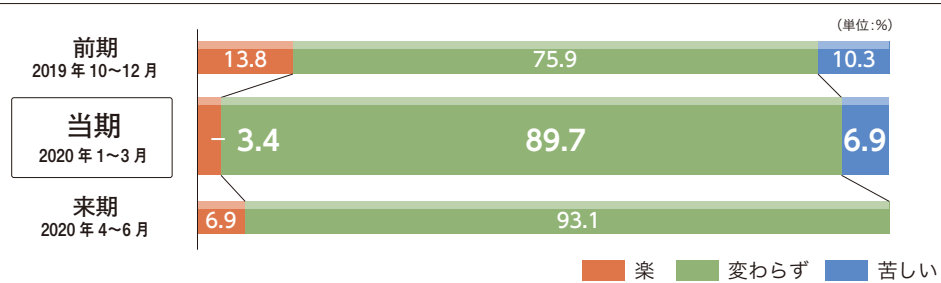
業況



業況判断指数



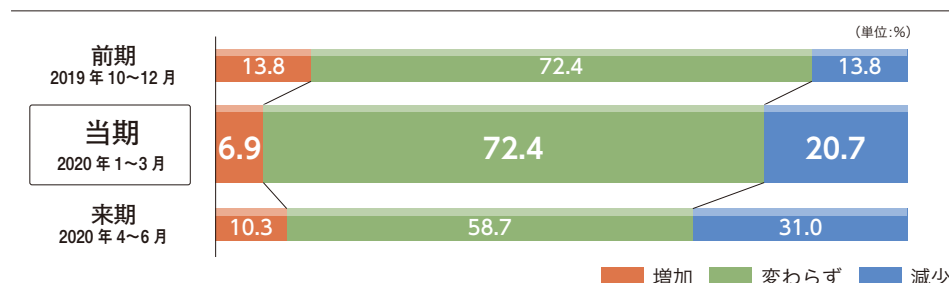
資金繰り



業況判断指数



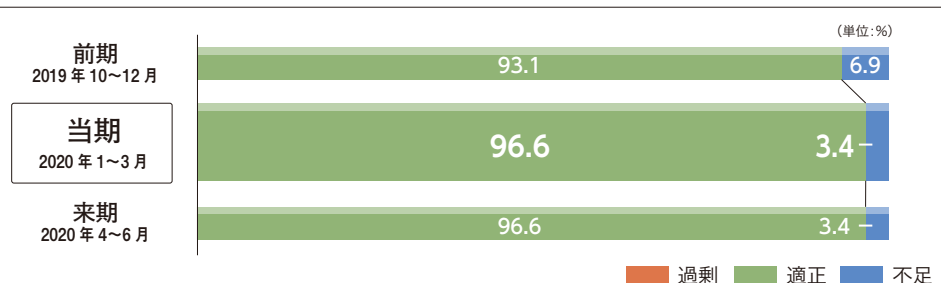
売上



業況判断指数



設備



業況判断指数



アイコンの説明：😊 …DI値 15以上 😊 …DI値 14～5 😊 …DI値 4～▲4 😊 …DI値▲5～▲14 😊 …DI値▲15以下
 ↗ 「上 昇」 …当期より増加 → 「横ばい」 …当期から変化なし ↘ 「下 降」 …当期より減少

↑ …DI値 1 以上 → …DI値 0 ↓ …DI値▲1 以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

機械製造業

機械製造業の当期(1～3月期)の業況判断DIは▲5となり、前期(10～12月期)と比較して5ポイントの悪化となった。「販売・請負・料金価格」で2ポイントの上昇、「資金繰り」で5ポイントの改善、「設備」で横ばい、「売上」で13ポイント、「収益」で2ポイントの悪化、「原材料・仕入価格」で8ポイントの下降となる。

来期(4～6月期)は、「業況」で2ポイント、「売上」、「収益」で16ポイントの改善、「原材料・仕入価格」、「設備」で横ばい、「販売・請負・料金価格」で2ポイントの下降、「資金繰り」で3ポイントの悪化を予想している。

業況判断指数

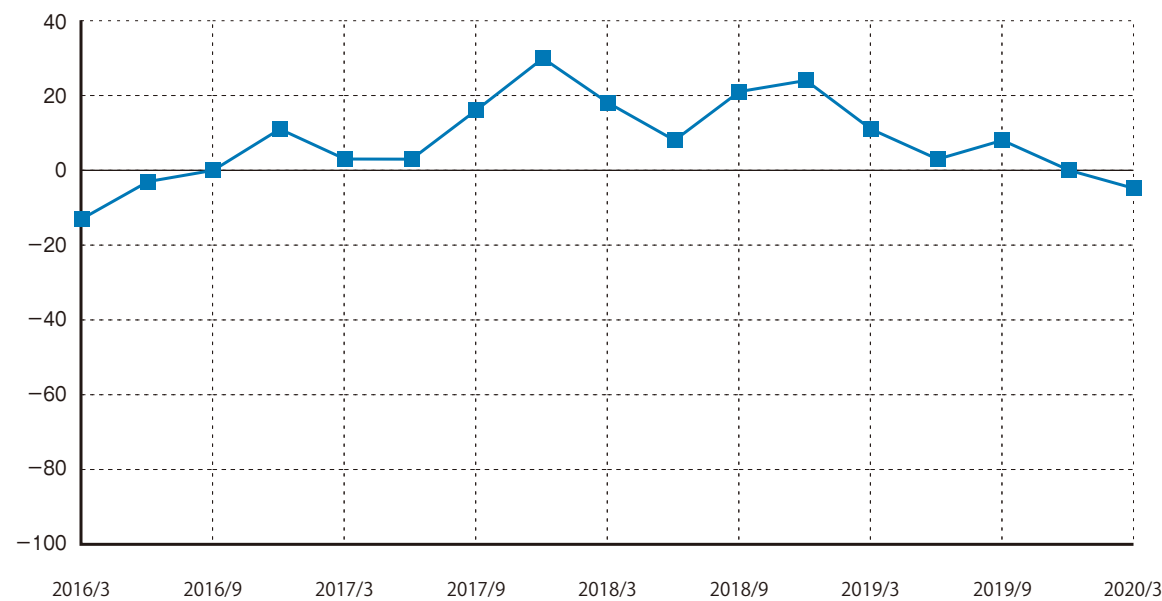
当期

▲5
(▲5)

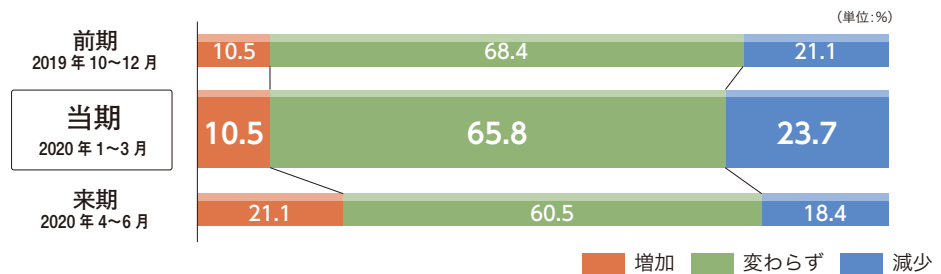
来期予想

▲3
(+2)

「業況 DI」推移



収益

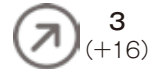


業況判断指数

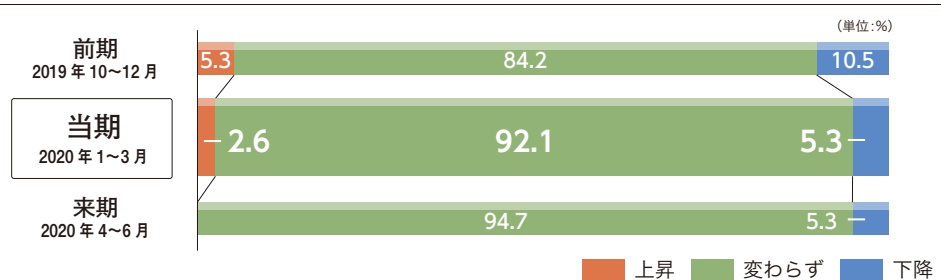
当期

▲13
(▲2)

来期予想

3
(+16)

販売・請負・料金価格



業況判断指数

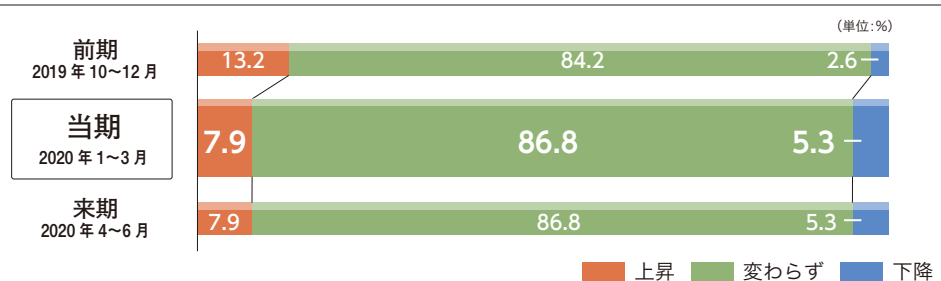
当期

▲3
(+2)

来期予想

▲5
(▲2)

原材料・仕入価格



業況判断指数

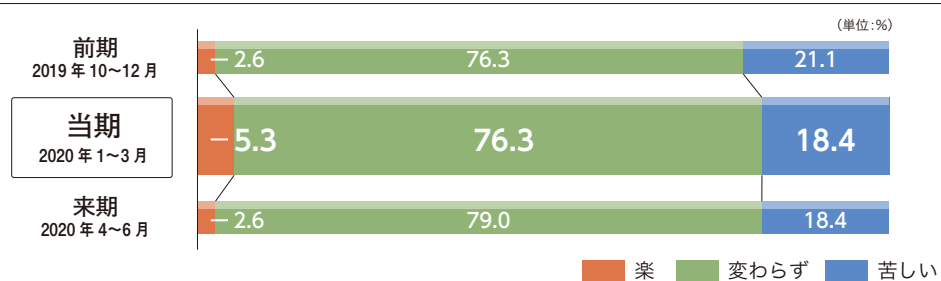
当期

3
(▲8)

来期予想

3
(0)

資金繰り



業況判断指数

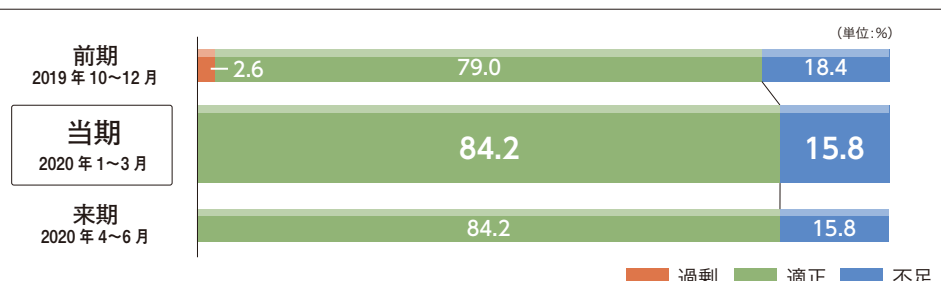
当期

▲13
(+5)

来期予想

▲16
(▲3)

設備



業況判断指数

当期

▲16
(0)

来期予想

▲16
(0)

アイコンの説明: ...DI値 15 以上 ...DI値 14～5 ...DI値 4～▲4 ...DI値▲5～▲14 ...DI値▲15 以下
 「上 昇」 ...当期より増加 「横 ば い」 ...当期から変化なし 「下 降」 ...当期より減少

...DI値 1 以上 ...DI値 0 ...DI値▲1 以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

OROSHIURI-GYOU

卸売業

卸売業の当期(1～3月期)の業況判断DIは▲22となり、前期(10～12月期)と比較して7ポイントの悪化となった。「販売・請負・料金価格」で15ポイントの上昇、「資金繰り」、「原材料・仕入価格」で横ばい、「売上」で8ポイント、「収益」で4ポイントの悪化、「設備」で3ポイントの減少となる。

来期(4～6月期)は、「設備」で3ポイントの改善、「業況」

で15ポイント、「売上」、「収益」で11ポイント、「資金繰り」で4ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で29ポイント、「原材料・仕入価格」で7ポイントの下降を予想している。

業況判断指数

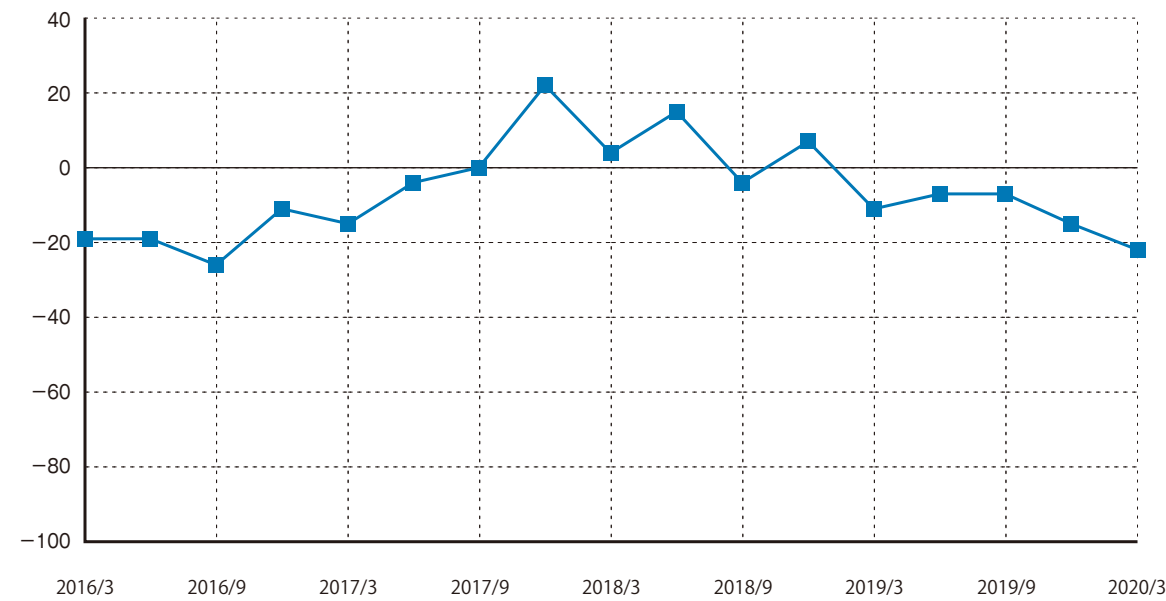
当期

▲22
(▲7)

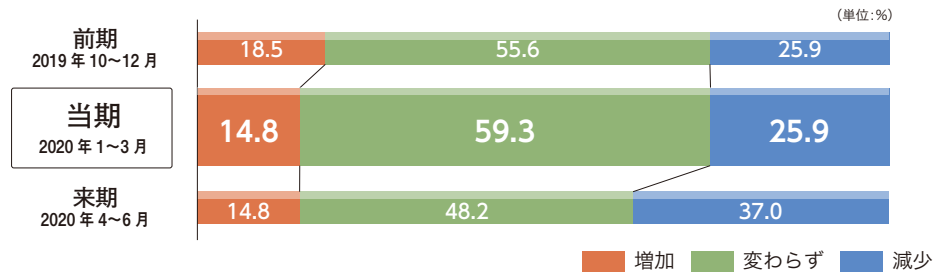
来期予想

▲37
(▲15)

「業況 DI」推移



収益



業況判断指数

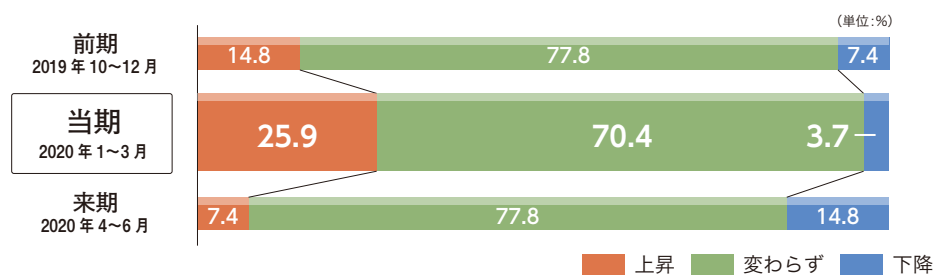
当期

▲11
(▲4)

来期予想

▲22
(▲11)

販売・請負・料金価格



業況判断指数

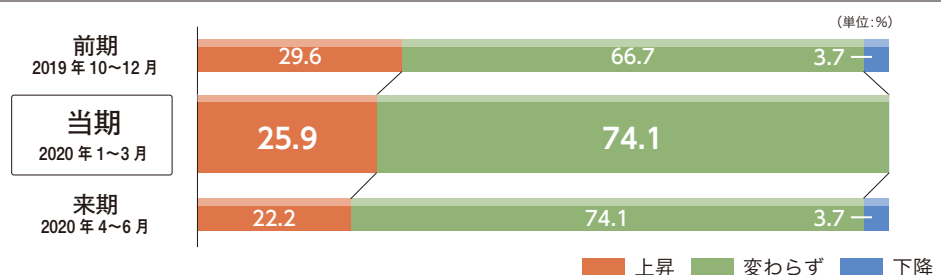
当期

22
(+15)

来期予想

▲7
(▲29)

原材料・仕入価格



業況判断指数

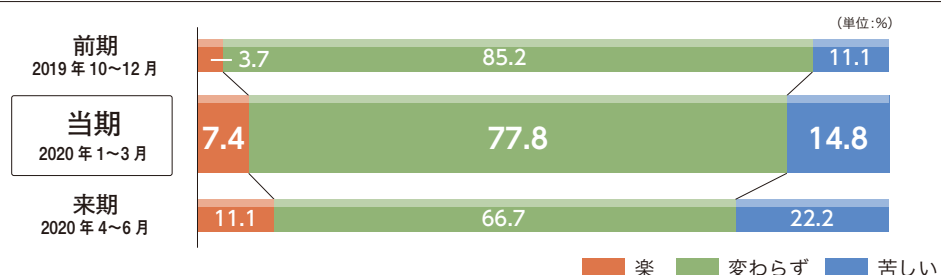
当期

26
(0)

来期予想

19
(▲7)

資金繰り



業況判断指数

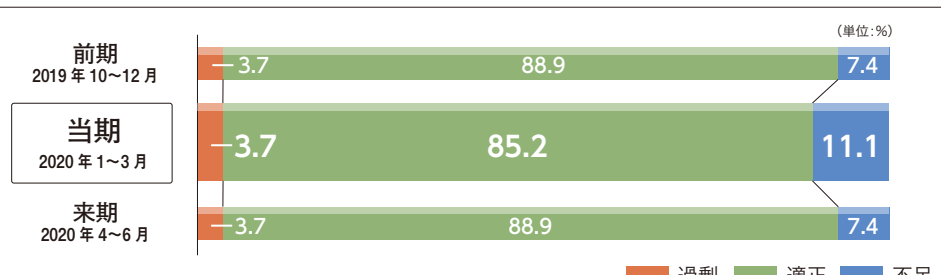
当期

▲7
(0)

来期予想

▲11
(▲4)

設備



業況判断指数

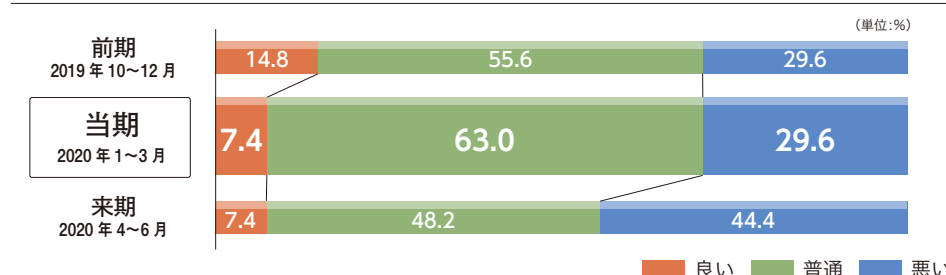
当期

▲7
(▲3)

来期予想

▲4
(+3)

業況



業況判断指数

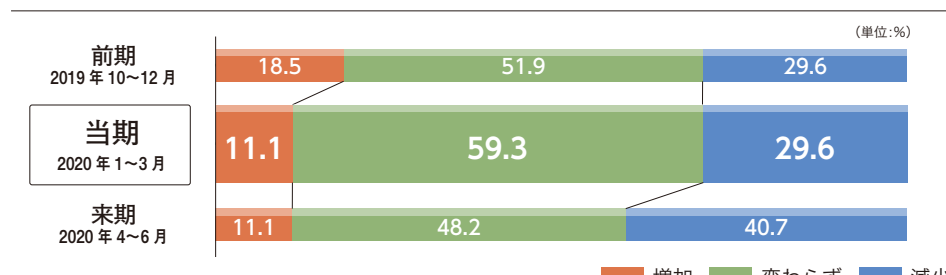
当期

▲22
(▲7)

来期予想

▲37
(▲15)

売上



業況判断指数

当期

▲19
(▲8)

来期予想

▲30
(▲11)

アイコンの説明: (Sad face) ...DI値 15 以上 (Happy face) ...DI値 14~5 (Neutral face) ...DI値 4~▲4 (Sad face) ...DI値 ▲5~▲14 (Down arrow) ...DI値 ▲15 以下

(Up arrow) 「上 昇」 ...当期より増加 (Flat arrow) 「横ばい」 ...当期から変化なし (Down arrow) 「下 降」 ...当期より減少

(Up arrow) ...DI値 1 以上 (Flat arrow) ...DI値 0 (Down arrow) ...DI値 ▲1 以下

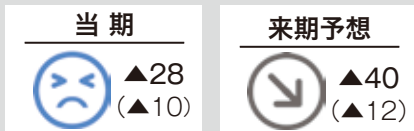
※カッコ内は前回調査との増減幅です。

小売業

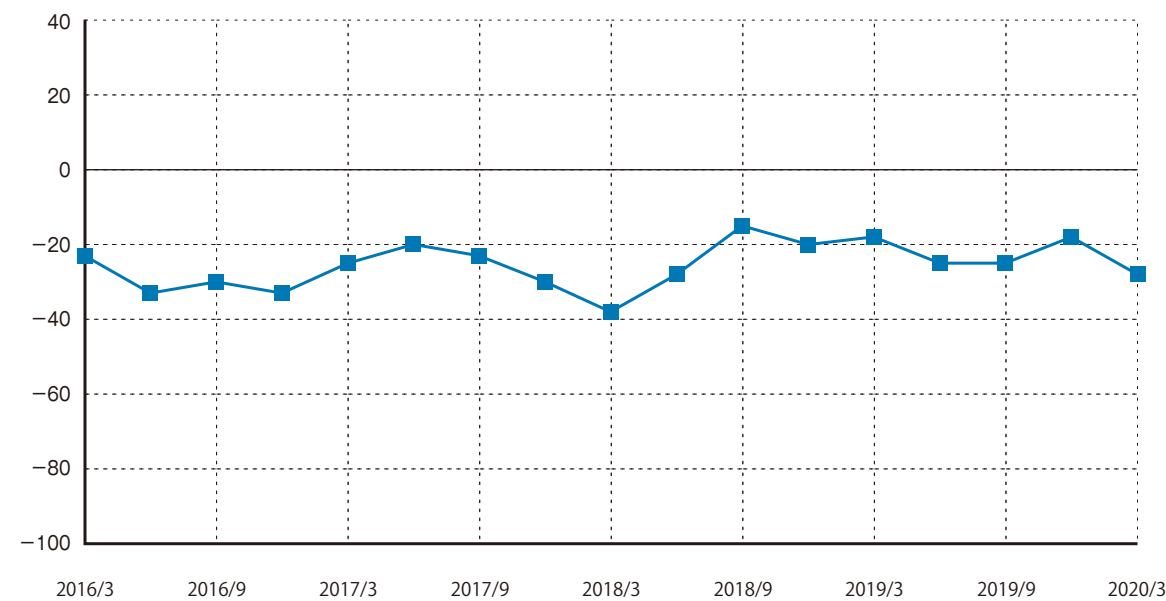
小売業の当期(1～3月期)の業況判断DIは▲28となり、前期(10～12月期)と比較して10ポイントの悪化となった。「設備」で3ポイントの改善、「売上」で23ポイント、「収益」で20ポイント、「資金繰り」で5ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」、「原材料・仕入価格」で13ポイントの下降となる。

来期(4～6月期)は、「売上」で8ポイント、「収益」で20ポイント、「設備」で2ポイントの改善、「資金繰り」で横ばい、「業況」で12ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で3ポイント、「原材料・仕入価格」で10ポイントの下降を予想している。

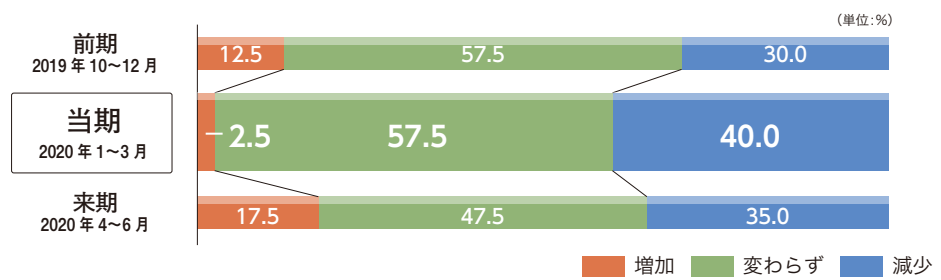
業況判断指数



「業況 DI」推移



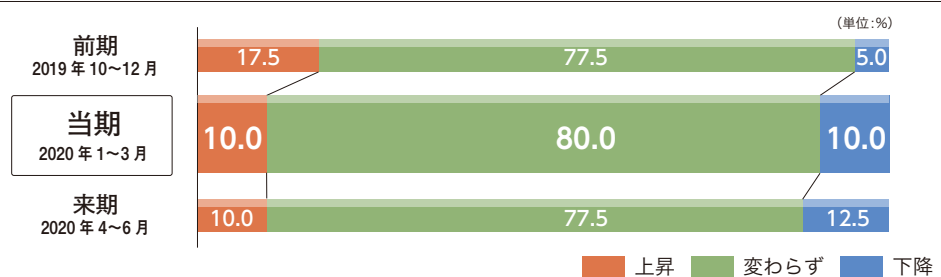
収益



業況判断指数



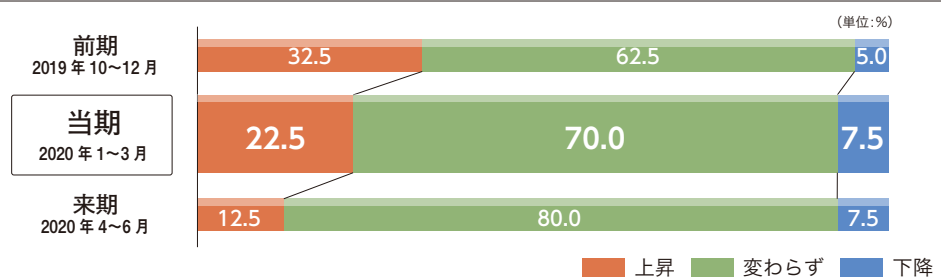
販売・請負・料金価格



業況判断指数



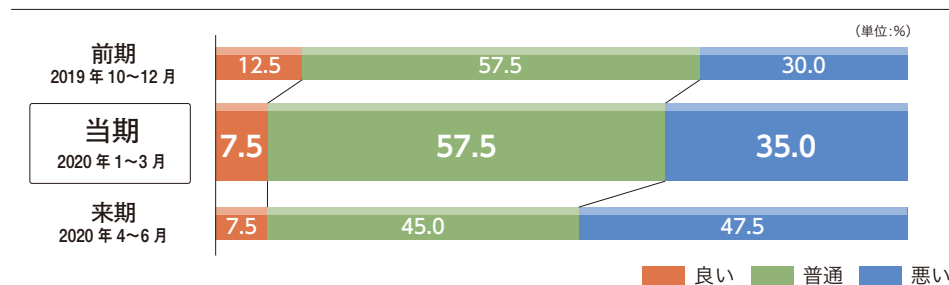
原材料・仕入価格



業況判断指数



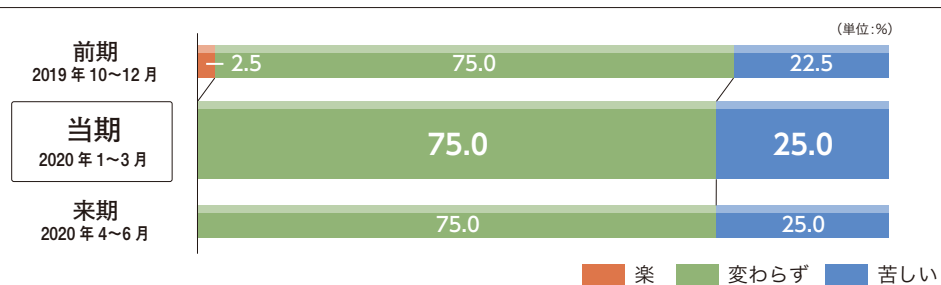
業況



業況判断指数



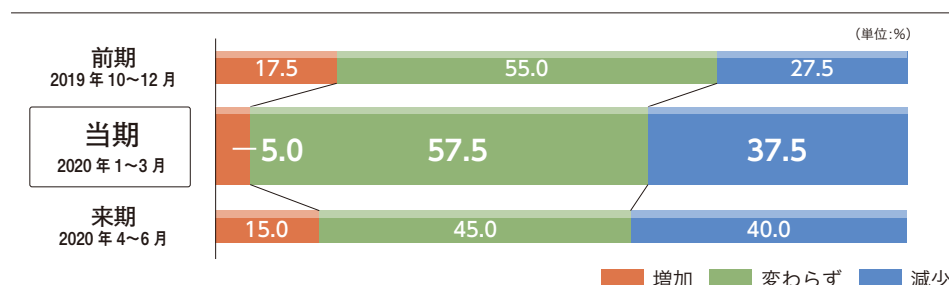
資金繰り



業況判断指数



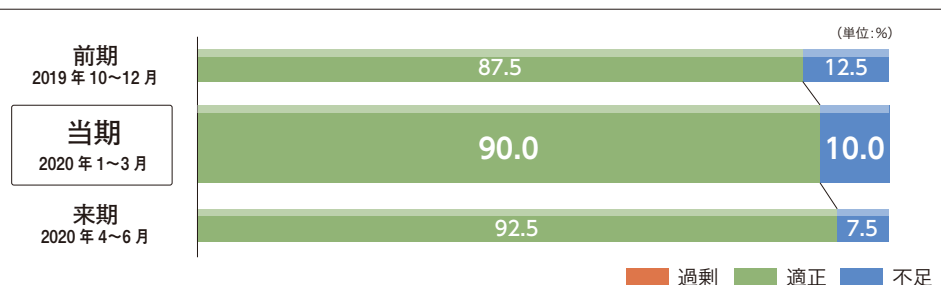
売上



業況判断指数



設備



業況判断指数



アイコンの説明:  …DI値 15 以上  …DI値 14～5  …DI値 4～▲4  …DI値▲5～▲14  …DI値▲15 以下
 「上 昇」…当期より増加  「横ばい」…当期から変化なし  「下 降」…当期より減少

 …DI値 1 以上  …DI値 0  …DI値▲1 以下

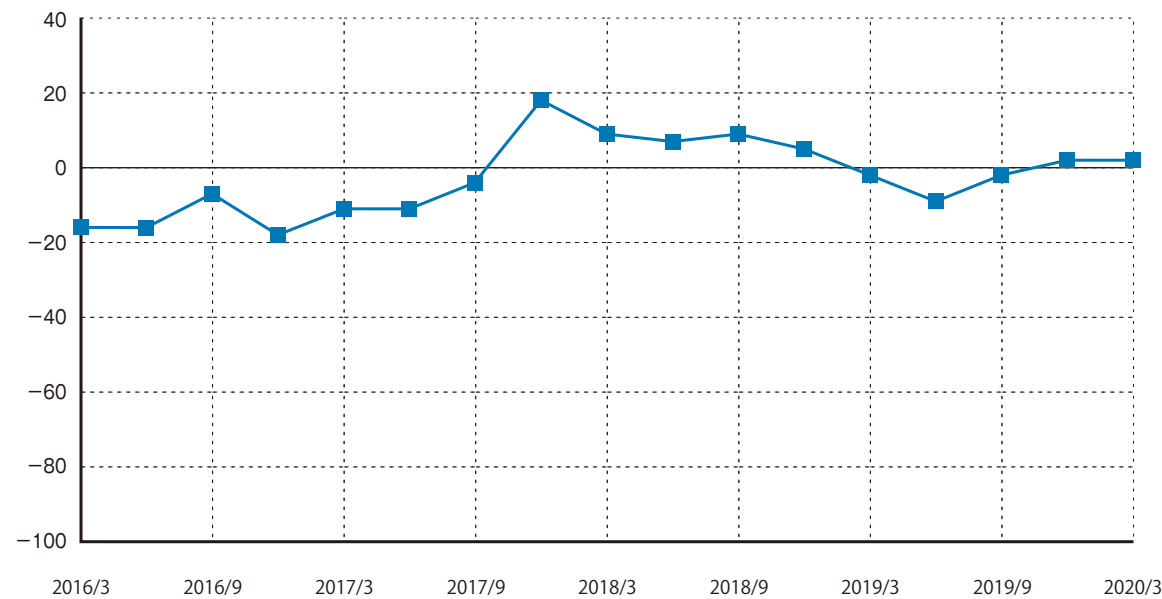
※カッコ内は前回調査との増減幅です。

建設業

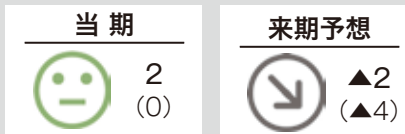
建設業の当期(1～3月期)の業況判断DIは2となり、前期(10～12月期)と比較して横ばいとなった。「収益」で8ポイント、「資金繰り」で6ポイント、「設備」で1ポイントの改善、「売上」で11ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で11ポイント、「原材料・仕入価格」で8ポイントの下降となる。

来期(4～6月期)は「設備」で横ばい、「業況」で4ポイント、「売上」で18ポイント、「収益」で15ポイント、「資金繰り」で2ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で6ポイント、「原材料・仕入価格」で7ポイントの下降を予想している。

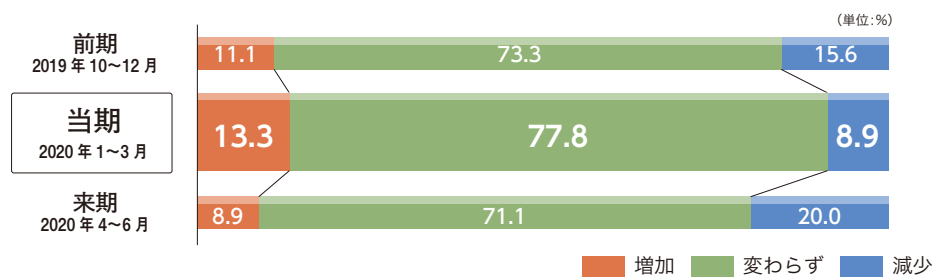
「業況 DI」推移



業況判断指数



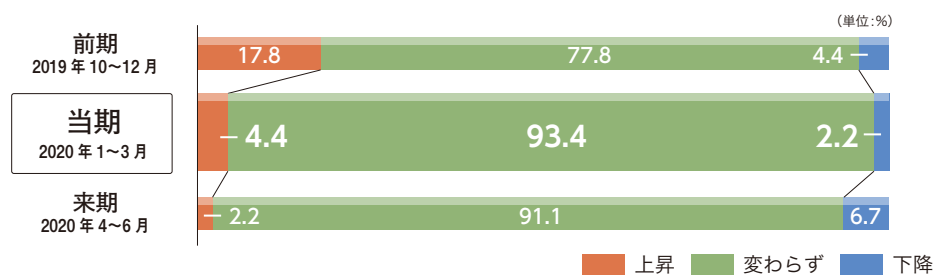
収益



業況判断指数



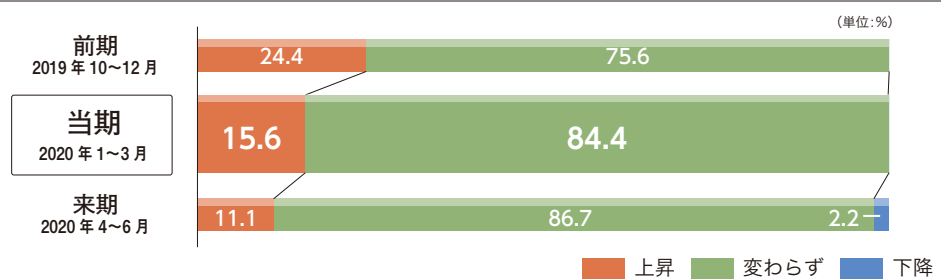
販売・請負・料金価格



業況判断指数



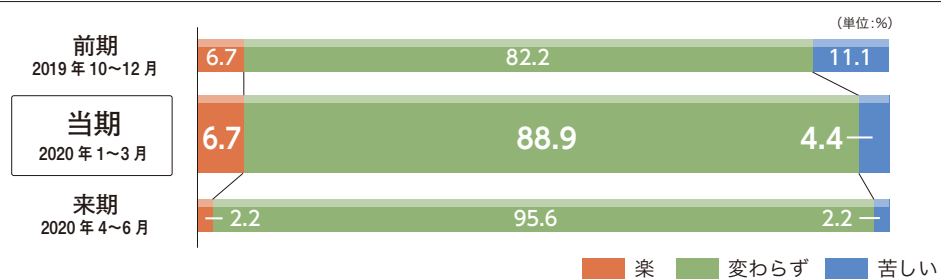
原材料・仕入価格



業況判断指数



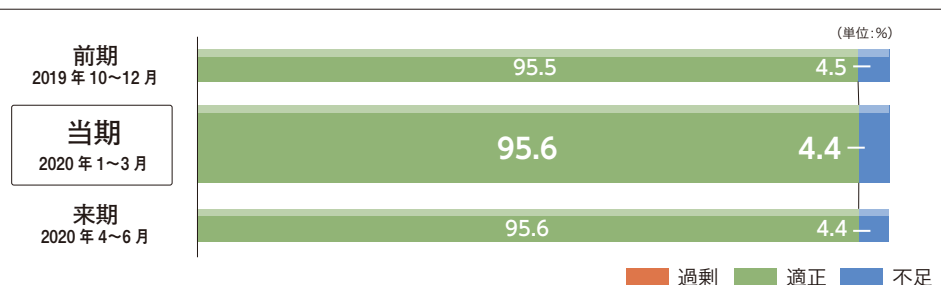
資金繰り



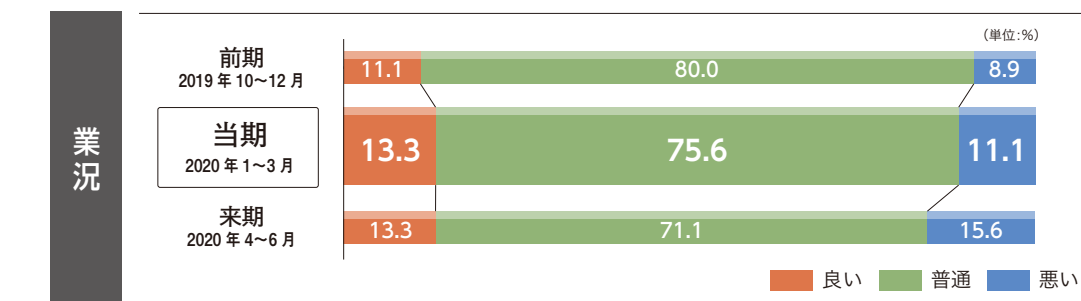
業況判断指数



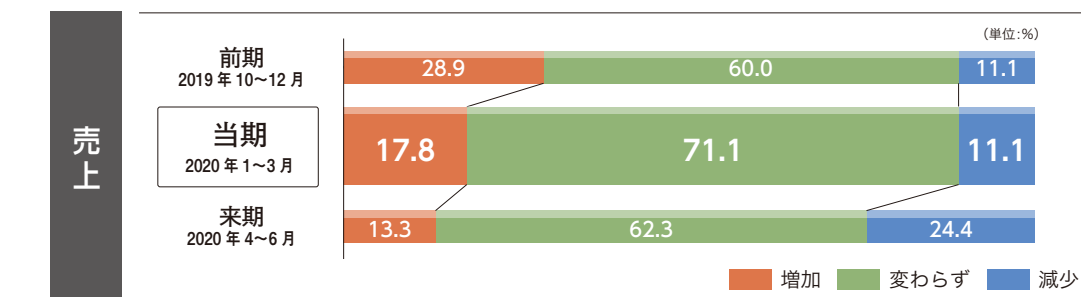
設備



業況判断指数



業況判断指数



業況判断指数



アイコンの説明: ...DI値 15 以上 ...DI値 14～5 ...DI値 4～▲4 ...DI値 ▲5～▲14 ...DI値 ▲15 以下
 「上 昇」 ...当期より増加 「横ばい」 ...当期から変化なし 「下 降」 ...当期より減少

...DI値 1 以上 ...DI値 0 ...DI値 ▲1 以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

不動産業

不動産業の当期(1～3月期)の業況判断DIは0となり、前期(10～12月期)と比較して13ポイントの改善となった。「売上」で10ポイント、「収益」で17ポイントの改善、「販売・請負・料金価格」で3ポイントの上昇、「資金繰り」で横ばい、「原材料・仕入価格」で10ポイントの下降となる。

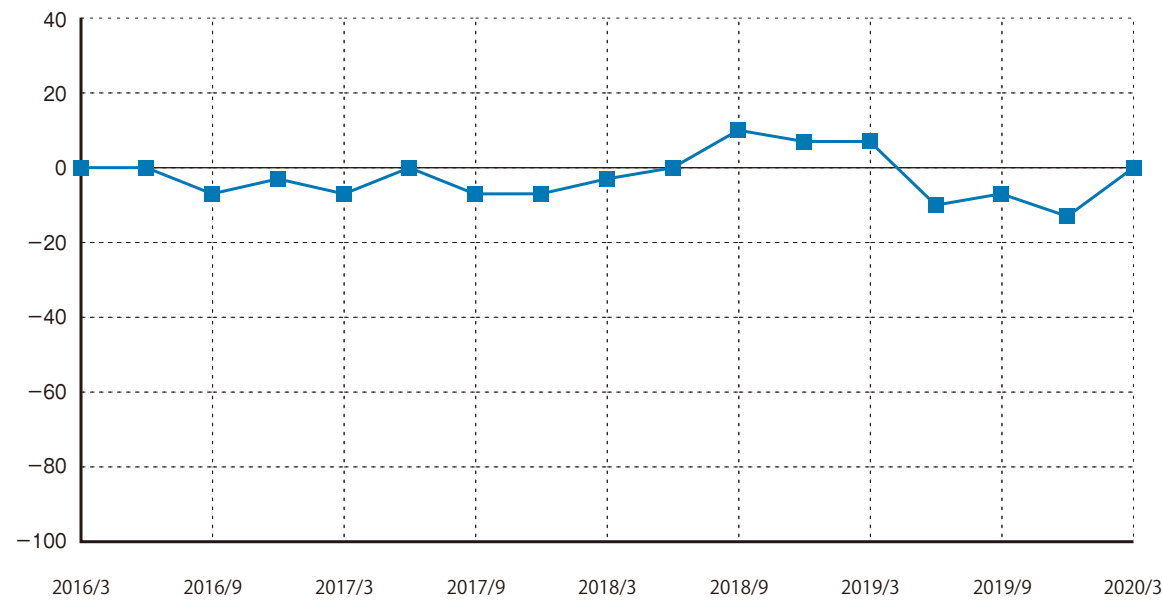
来期(4～6月期)は、「資金繰り」で6ポイントの改善、「販

売・請負・料金価格」、「原材料・仕入価格」で横ばい、「業況」で20ポイント、「売上」で14ポイント、「収益」で23ポイントの悪化を予想している。

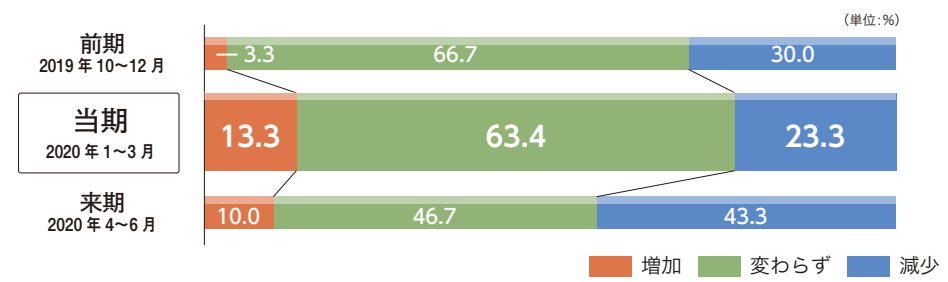
業況判断指数



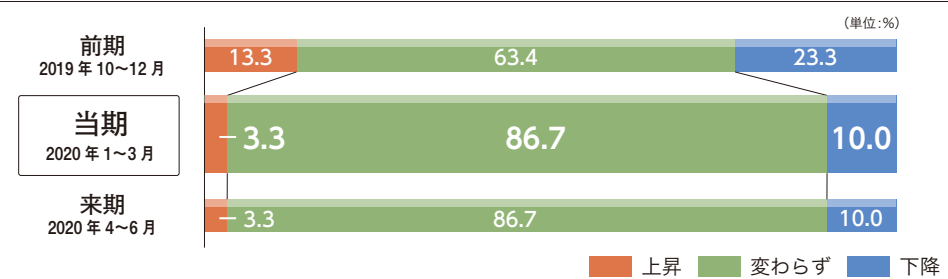
「業況 DI」推移



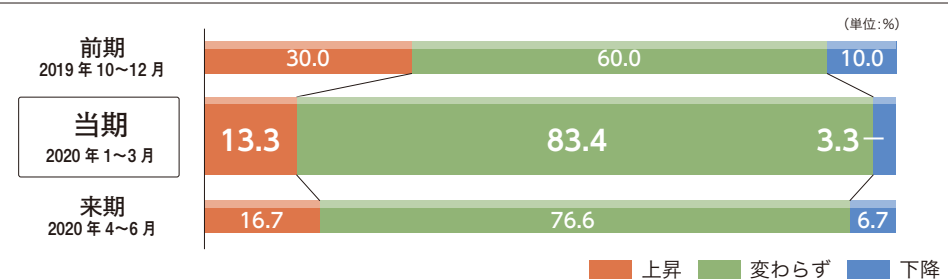
収益



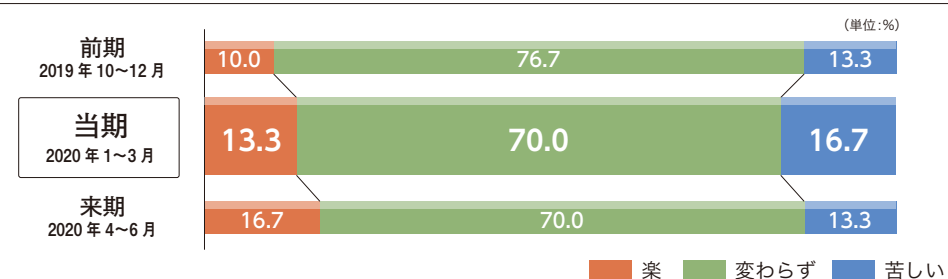
販売・請負・料金価格



原材料・仕入価格



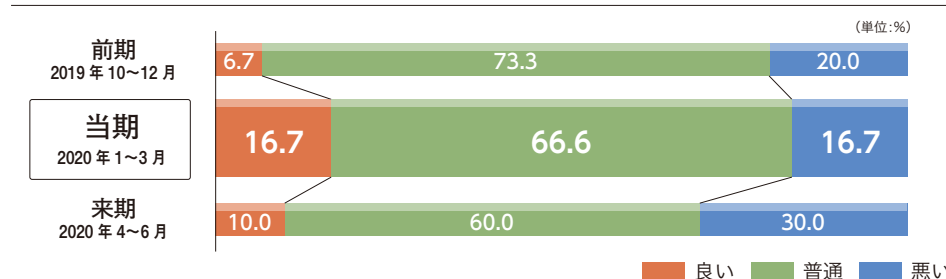
資金繰り



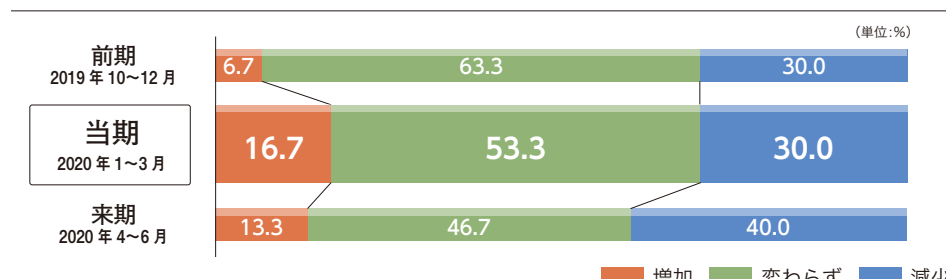
▲ DI値1以上 ● DI値0 ▼ DI値▲1以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

業況



売上



アイコンの説明: ● DI値15以上 ● DI値14～5 ● DI値4～▲4 ● DI値▲5～▲14 ● DI値▲15以下
 ▲「上 昇」…当期より増加 ●「横ばい」…当期から変化なし ▼「下 降」…当期より減少

中小企業・小規模事業者の皆様のために、売上拡大や経営改善、販路開拓などの相談に、経験豊かな専門家が無料で対応いたします。

- ・取引先を増やすにはどうしたらよい? ・経営革新計画や補助金の申請についてアドバイスがほしい。
- ・商品開発やブランディング、販促活動はどうしたらよい? ・特許や意匠などの知的財産について教えてほしい。
- ・工場の品質や生産について、改善のきっかけがほしい。 ・ホームページ、SNSを利用した集客方法を知りたい。

(お問い合わせ) Tel.0120-973-248 または 048-783-3926
 お申し込み先 公益財団法人埼玉県産業振興公社 埼玉県よろず支援拠点事務局

お電話で事前にご予約ください。 埼玉県よろず支援拠点は、国の事業を受けて埼玉県産業振興公社が運営しています。

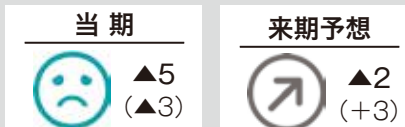


〒330-8669
 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5
 大宮ソニックシティビル10F
 FAX.048-645-3286
 E-mail yorozu@saitama-j.or.jp
 www.saitama-j.or.jp/kikaku/yorozu/

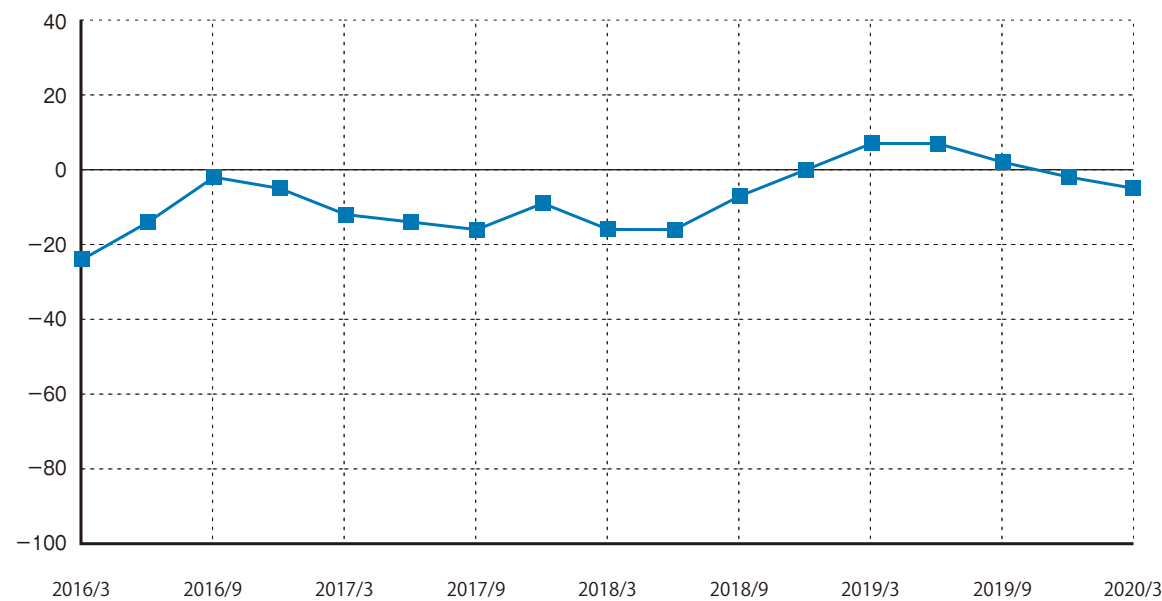
サービス業

サービス業の当期(1～3月期)の業況判断DIは▲5となり、前期(10～12月期)と比較して3ポイントの悪化となった。「設備」で横ばい、「売上」、「収益」で9ポイント、「資金繰り」で17ポイントの悪化、「販売・請負・料金価格」で12ポイント、「原材料・仕入価格」で10ポイントの悪化となる。来期(4～6月期)は「業況」で3ポイント、「売上」で4ポイント、「収益」で9ポイント、「資金繰り」で3ポイントの改善、「販売・請負・料金価格」、「設備」で横ばい、「原材料・仕入価格」で3ポイントの悪化を予想している。

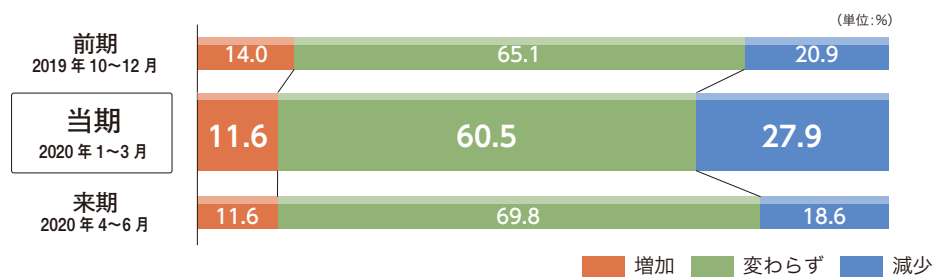
業況判断指数



「業況 DI」推移



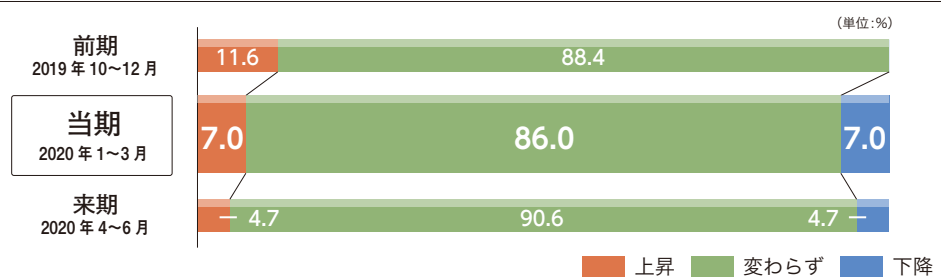
収益



業況判断指数



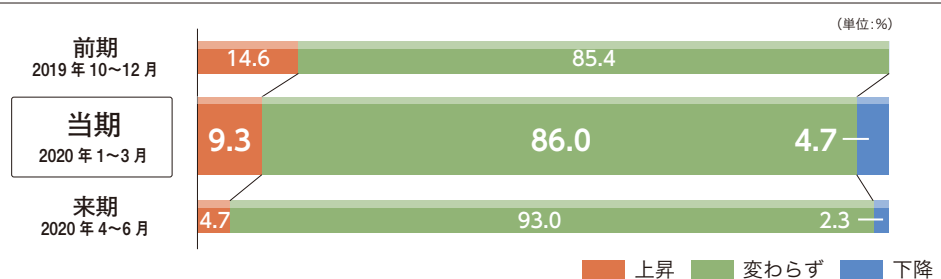
販売・請負・料金価格



業況判断指数



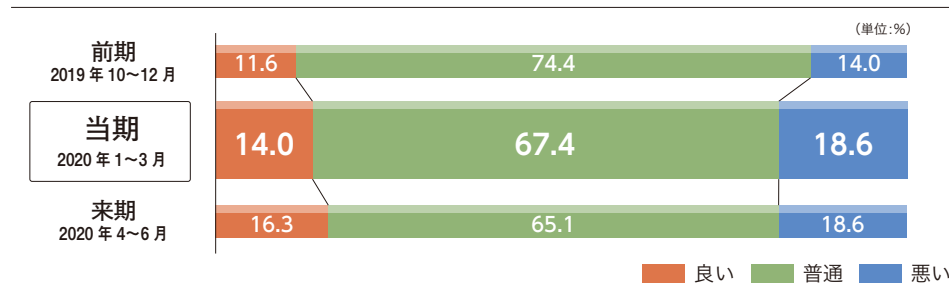
原材料・仕入価格



業況判断指数



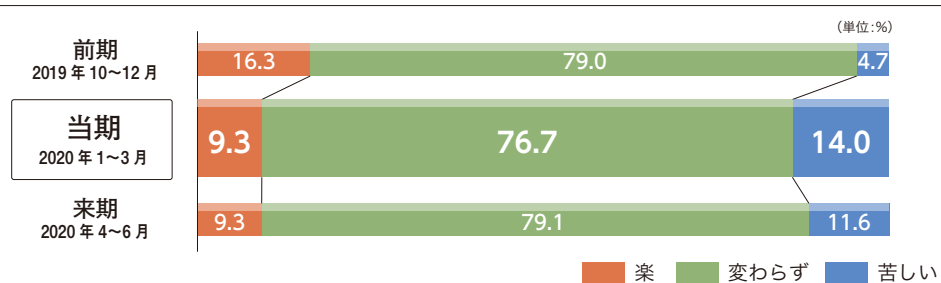
業況



業況判断指数



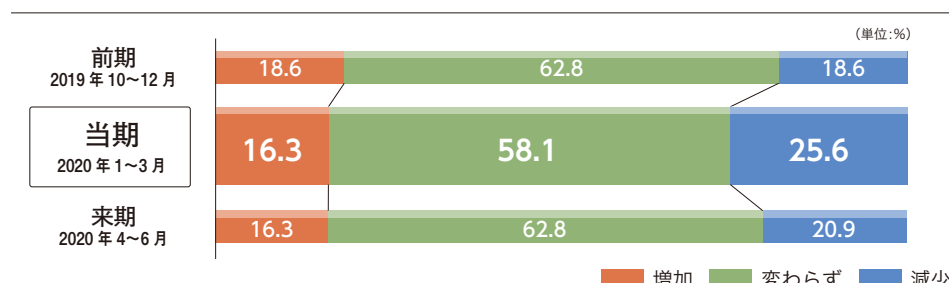
資金繰り



業況判断指数



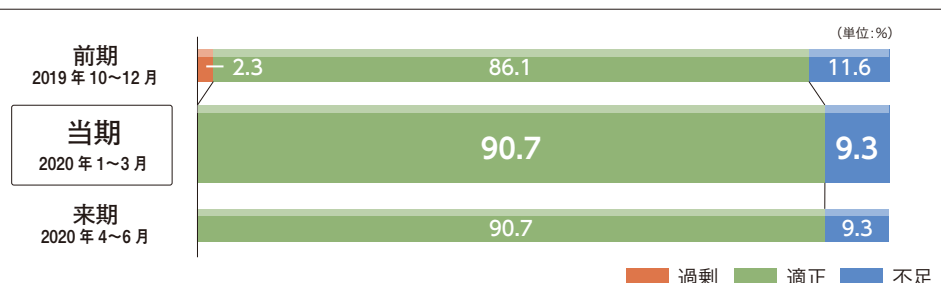
売上



業況判断指数



設備



業況判断指数



アイコンの説明: ...DI値 15以上 ...DI値 14～5 ...DI値 4～▲4 ...DI値▲5～▲14 ...DI値▲15以下
 「上 昇」 ...当期より増加 「横ばい」 ...当期から変化なし 「下 降」 ...当期より減少

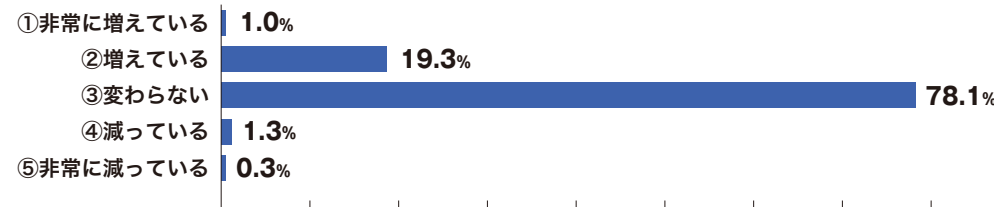
...DI値 1 以上 ...DI値 0 ...DI値▲1 以下

※カッコ内は前回調査との増減幅です。

特別調査 [外国人・海外情勢と中小企業]

問
1

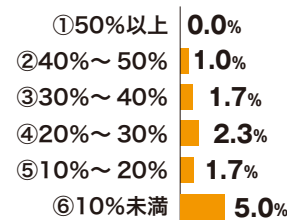
海外からの旅行者(インバウンド)の増加や外国人労働者の受入れ拡大など、近年、日本と海外とのつながりが強まっています。そこで、近年、貴社を取り巻く事業環境や地域社会の中で、外国の方との接触する機会が増えているという実感はありますか。あてはまるものを1つ選んでお答えください。



問
2

貴社では、外国人労働者を雇用していますか。雇用している方は、従業員全体に占める外国人労働者の割合をお答えください。雇用していない方は、今後、外国人労働者を雇用する予定があるかをお答えください。

外国人労働者を
雇用している
11.7%



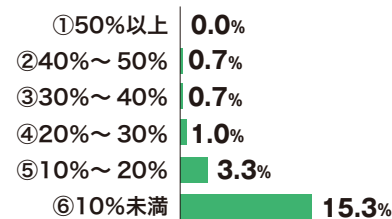
外国人労働者を
雇用していない
88.4%



問
3

貴社では、売上全体に占める外国人(旅行者を含む。)、もしくは外国企業向けの売上(輸出を含む。)はどれくらいですか。あてはまるものを1つお答えください。

外国向けの
売上げがある
20.9%



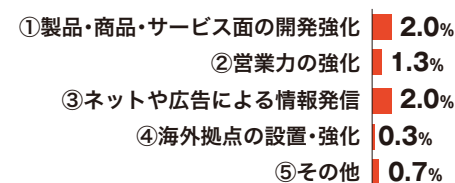
外国向けの
売上げはない
79.1%



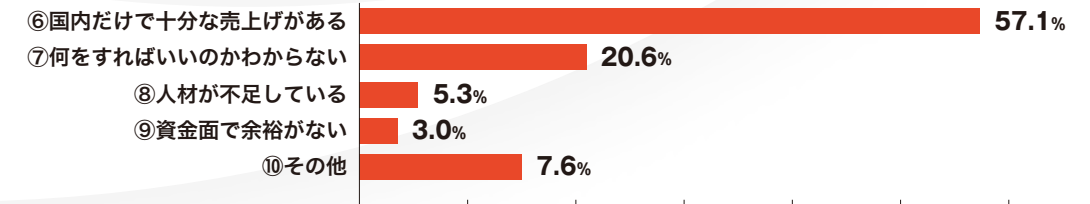
問
4

貴社では、外国向けの売上げを増加させるための取組みを行っていますか。行っている企業は、特に行っている取組みについて1つお答えください。行っていない企業は行っていない理由について1つお答えください。

外国向けの取組みを
行っている
6.3%

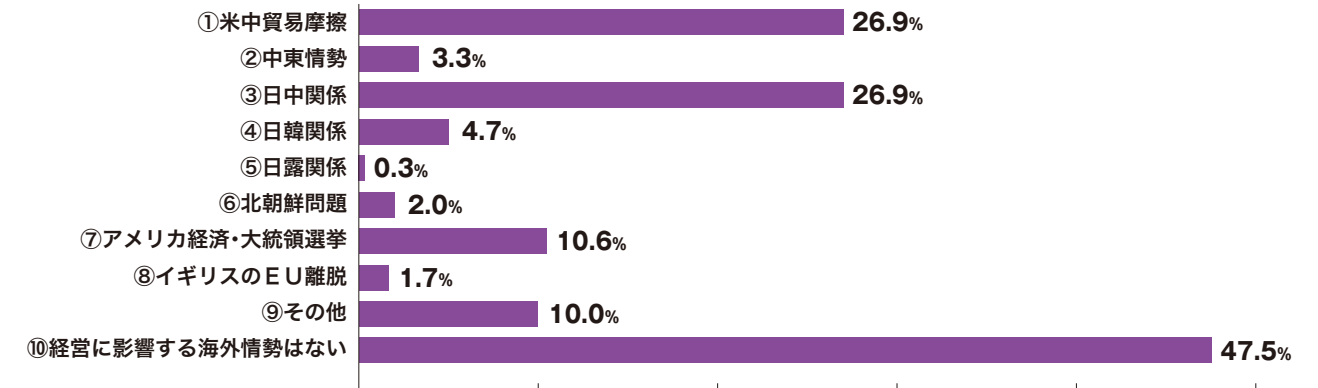


外国向けの取組みを
行っていない
93.6%



問
5

貴社では、経営上、特に注目している海外情勢はありますか。次の中から3つ以内でお答えください。

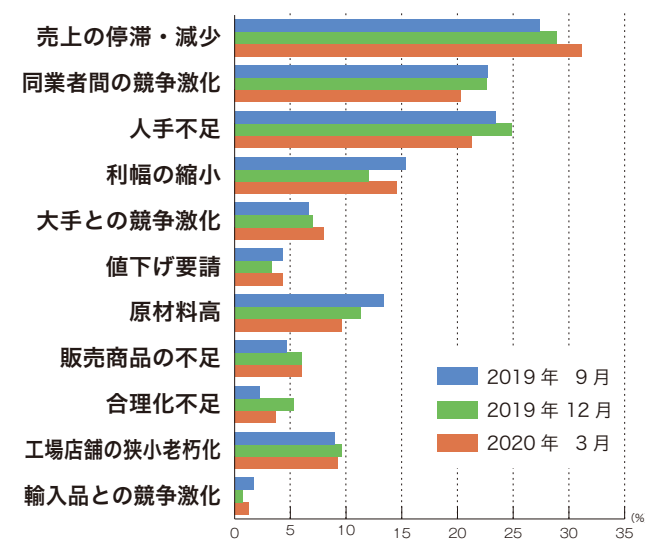


《 特別調査 調査員コメント 》

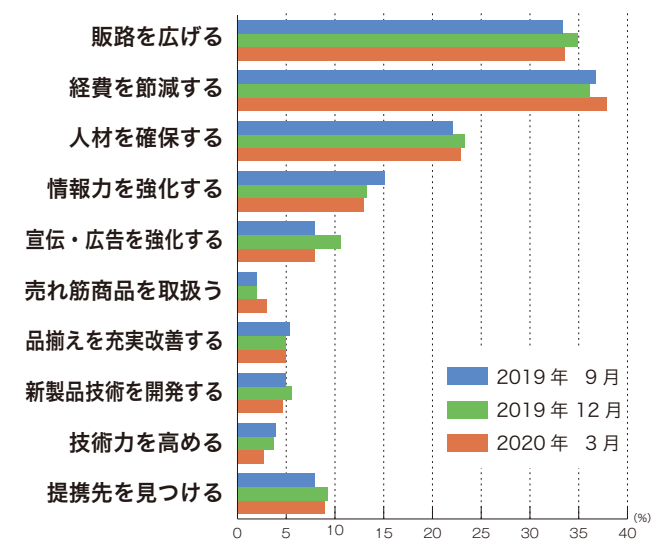
- 【機 械 製 造 業】 ・半年先まで受注は決まっているが、海外に出向かなければならない仕事もある為、新型コロナウイルスの影響でどうなるのか心配。
- 【機 械 製 造 業】 ・リーマンショック時には計画工場停止(月単位)を行ったことから、今後の新型コロナウイルスの影響が懸念される。
- 【電 気 機 器 製 造 業】 ・3月から急に仕事が減っている。新型コロナウイルスの影響で部品の製造加工を依頼してくる発注元企業の活動が停滞している。
- 【プラスチック部品製造業】 ・新型コロナウイルスの影響で除菌用アルコールスプレー容器の受注が増加しており、対応に苦慮している。他の製品製造もあるので、スプレー容器の増産は出来ない。
- 【記念品・贈答品製造業】 ・新型コロナウイルスの影響による大会やイベント自粛で売上減少は明白であり、早く終息して欲しい。
- 【 建 設 業 】 ・ちょうど完了した工事に多くの中国製品が使われていた。今だったら、新型コロナウイルスの影響を受け、工期の遅延につながっていた。
- 【不 動 産 管 理 業】 ・外国人の入居者が増加しており、重要なお客様として無視できない存在になってきていると実感している。
- 【ク リ ー ニ ン グ 業】 ・洗濯物は必ず出てくるので、特に新型コロナウイルスの影響は感じない。
- 【旅 行 代 理 店】 ・新型コロナウイルスの影響でキャンセル続きである。

経営上の問題点と当面の重点経営施策

経営上の問題点集計結果(全業種)



当面の重点経営施策(全業種)



●営業地区及び店舗配置図（埼玉県内28市3町2郡・東京都内4区1市）



店 舗 一 覧

①本店営業部	〒332-0032	川口市中青木 2-13-21	℡048-251-5811	②③芝支店	〒333-0855	川口市芝西 2-26-24	℡048-261-5211
②北支店	〒333-0845	川口市上青木西 5-27-15	℡048-266-6000	④⑤蕨支店	〒335-0001	蕨市北町 1-23-15	℡048-443-1331
③鳩ヶ谷支店	〒334-0002	川口市鳩ヶ谷本町 2-1-3	℡048-281-4003	⑥⑦南浦和支店	〒336-0025	さいたま市南区文蔵 2-21-4	℡048-864-8111
④西川口支店	〒332-0021	川口市西川口 2-1-20	℡048-252-4665	⑧⑨指扇支店	〒331-0073	さいたま市西区指扇領別所 382-2	℡048-623-6911
⑤蕨駅前支店	〒333-0851	川口市芝新町 7-5	℡048-265-1831	⑩⑪尾間木支店	〒336-0926	さいたま市緑区東浦和 7-32-16	℡048-874-3511
⑥並木町支店	〒332-0034	川口市並木 4-1-18	℡048-251-0260	⑫⑬大宮支店	〒330-0855	さいたま市大宮区上小町 803-1	℡048-645-8551
⑦浦和支店	〒336-0931	さいたま市緑区原山 2-25-21	℡048-882-2051	⑭⑮上尾支店	〒362-0045	上尾市向山 2-1-4	℡048-725-5311
⑧南平支店	〒332-0003	川口市東領家 2-1-1	℡048-222-1260	⑯⑰新座支店	〒352-0001	新座市東北 2-2-11	℡048-472-4311
⑨谷塚支店	〒340-0023	草加市谷塚町 1336-2	℡048-927-1101	⑱⑲宋町支店	〒332-0017	川口市宋町 1-12-21-101	℡048-254-0121
⑩芝前川支店	〒333-0848	川口市芝下 3-37-26	℡048-267-6543	⑳㉑榛松支店	〒334-0062	川口市榛松 1-16-8	℡048-285-8855
⑪足立支店	〒121-0075	足立区一ツ家 2-10-15	℡03-3850-9911	㉒⑳柳崎支店	〒333-0848	川口市芝下 3-37-26	℡048-267-6543
⑫埼玉大通支店	〒338-0823	さいたま市桜区栄和 3-13-10	℡048-854-1141	㉓㉔差間支店	〒333-0815	川口市北原台 3-21-28	℡048-294-8050
⑬朝日支店	〒332-0001	川口市朝日 2-27-13	℡048-225-1811	㉕㉖吉川支店	〒342-0036	吉川市高富 1-14-17	℡048-981-6622
⑭越谷支店	〒343-0806	越谷市宮本町 1-166-3	℡048-965-2821	㉗㉘木崎支店	〒330-0042	さいたま市浦和区木崎 2-31-27	℡048-833-2711
⑮江戸袋支店	〒334-0075	川口市江戸袋 1-12-1	℡048-285-3611	㉙㉚桶川支店	〒363-0023	桶川市朝日 3-20-2	℡048-772-6611
⑯戸塚支店	〒333-0802	川口市戸塚東 3-3-1	℡048-296-2211	㉛㉜神根支店	〒333-0832	川口市神戸 787-1	℡048-282-6611
⑰八潮支店	〒340-0808	八潮市緑町 5-12-7	℡048-995-1121	㉝㉞安行支店	〒334-0051	川口市安行藤八 480-2	℡048-298-2011
⑱戸田支店	〒335-0011	戸田市下戸田 2-31-1	℡048-446-1311	㉟㊱東越谷支店	〒343-0023	越谷市東越谷 6-26-1	℡048-963-3821
⑲飯仲支店	〒332-0021	川口市西川口 2-1-20	℡048-252-4665				